

事業実績報告書

様式 2
(2018年度後期)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B-60	講座名	ごきそテクノカフェ
記載日	2019.03.22	団体名・企業名	名古屋工業大学ごきそ技術士会

〈講座全体の概要〉(300字程度)

- ◆会場の鶴舞公園が、まだのどかな田園であった頃より「ごきそ」のテクノロジーは名古屋の街づくりに貢献してきました。その成果を技術の歴史として改めて紹介します。
- ◆そして、その技術が我が街名古屋という都市空間・都市環境に与えた効果や影響について参加者と共に見つめ直し、将来を展望する機会としていきたいと考えています。
- ◆また、高リスク社会といわれる中での、本講座がリスクコミュニケーションの場になればいいな、と構想しております。

〈写真添付スペース(1~2点)〉



※写真1の説明

2019.2.16 第5回講座 喫茶サンデン2Fで古い図書掲載の想像図や実現した施設を紹介

※写真2の説明

2019.3.16 第6回講座 喫茶サンデン2F会場 現在のPFI事業の発祥の地イギリスでの事例紹介

〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)

今回は、受講者数の増加を図るために新しい講師陣の発掘に努めた。初めてとなる女性技術者による講座も実現できたが、女性目線での講座を求めたがこれは、これは女性活用という逆差別化であることがわかった。また、個々の講師陣の力量把握が十分できなかったため、講座内容の水準にバラツキがでて、常連の受講者には新鮮さと同時に戸惑いを与えたかもしれない。講師選定と事前の打ち合わせが重要であることを改めて感じた。

〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3~5点、計350字程度)

- ◇ 防災上の家具固定方法などの解説が非常にわかりやすかった。
- ◇ ゴミ処理(特に下水処理)について知りたいと思っているので講座で触れてほしい。
- ◇ ごきそテクノカフェなら、やはり原子力問題を取り上げてほしい。
- ◇ 講座をめぐる参加者同士の意見交換の内容が分かりやすく、聴くのが楽しい。
- ◇ 女性講師の話は、男性講師が難しくなりがちに対し丁寧な解説で大変わかりやすかった。